

社会資本総合整備計画

甲府駅へのアクセス向上を推進する都市再生区画整理事業（2期）

令和5年1月
(令和7年6月 変更)

山梨県 甲府市

社会資本総合整備計画

社会資本整備総合交付金

令和07年05月19日

計画の名称	甲府駅へのアクセス向上を推進する都市再生区画整理事業（２期）													
計画の期間	令和０５年度　～　令和０９年度（５年間）											重点配分対象の該当	○	
交付対象	甲府市													
計画の目標	甲府駅周辺土地区画整理事業及び甲府駅南口整備計画により一体的に進めているアクセス道路の整備の進捗に合わせて、拠点の市街地生成重点地区整備にふさわしい都市再生区画整理事業を導入し、歩行者、自転車等のネットワークを確立し、甲府駅利用者の利便性の向上と駅周辺の安全・安心で快適な都市空間の創出を図る。													
全体事業費（百万円）	合計（Ａ＋Ｂ＋Ｃ＋Ｄ）		1,458	A	1,458	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / （Ａ＋Ｂ＋Ｃ＋Ｄ）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R5		R9
1	甲府駅南口へのアクセス性の向上 H27年度道路交通センサスを基に平均旅行速度の向上を目指す。	10km/h	km/h	14km/h
2	「道の整備が進められている」に対する市民の実感度の向上 H28年度実施の甲府市市民実感度調査による「道路の整備が進められている」の実感度（満足度）について、270ポイントから275ポイントへの向上を目指す。	270ポイント	ポイント	275ポイント
3	朝日町通り線の整備による渋滞の緩和 朝日町通り線の整備による渋滞長の緩和を目指す。	200m	m	140m

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
市街地整備事業	A13-001	市街地	一般	甲府市	直接	甲府市	-	-	甲府駅へのアクセス向上 を推進する都市再生区画 整理事業	道路新設、道路改良	甲府市	■	■	■	■	■	1,458	1.36	-	
												小計						1,458		
												合計						1,458		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R05				
配分額 (a)	123				
計画別流用増 減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	123				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	114				
翌年度繰越額 (f)	9				
うち未契約繰越額(g)	3				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	2.43				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

事前評価チェックシート

計画の名称： 甲府駅へのアクセス向上を推進する都市再生区画整理事業（２期）

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 都市再生基本方針との適合等 １）まちづくりの目標が都市再生基本方針と適合している。	○
I. 目標の妥当性 都市再生基本方針との適合等 ２）上位計画等と整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応 １）地域の課題を踏まえてまちづくりの目標が設定されている。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応 ２）まちづくりの必要性という観点から地区の位置づけが高い	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 １）目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 ２）指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 ３）目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 ４）指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 ５）地域資源の活用はハードとソフトの連携等を図る計画である。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 １）十分な事業効果が確認されている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 ２）事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性 地元の熱意 １）まちづくりに向けた機運がある。	○
III. 計画の実現可能性 地元の熱意 ２）住民・民間事業者等と協力して計画を策定している。	○
III. 計画の実現可能性 地元の熱意 ３）継続的なまちづくりの展開が見込まれる。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 １）計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○

[illegible]

参考図面（社会資本整備総合交付金）

計画の名称	甲府駅へのアクセス向上を推進する都市再生区画整理事業（2期）		
計画の期間	令和5年度 ～ 令和9年度（5年間）	交付対象	山梨県 甲府市

